

授業科目 臨床栄養学I

【担当教員名】 山本通子	対象学年	2	対象学科	健康
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要】

食物や栄養は、病気の予防および治療において非常に重要である。臨床栄養学Iは、臨床栄養学II、臨床栄養学実習、臨床栄養学IIIと続く、一連の科目の入門と位置づけられる。

2年前期までに履修した食物や栄養に関連する科目、および一般臨床医学関連科目を結びつけて理解する必要がある。

【学習目標】

- ・ 疾病に関して内科学で学んだ基本的知識を確実にし、医学用語の意味や概念を説明できる。
- ・ 病気の予防および治療における臨床栄養学の位置づけと現状を理解する。
- ・ 主要な臨床検査について、その目的や意義の説明と、結果の解釈ができる。
- ・ 生活習慣病を中心にして、種々の疾患における食事療法の意義と概略を理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	臨床栄養学総論、臨床検査概論		講義
2	内分泌疾患		講義、スライド
3	消化吸収の生理学		講義、VTR、学生による課題発表
4	胃腸疾患と食事		講義、VTR、学生による課題発表
5	肝・胆道・膵臓疾患と食事との関連		講義、VTR、学生による課題発表
6	食欲の調節機構、摂食異常、肥満		講義、VTR、学生による課題発表
7	中間のまとめ、補足		講義、VTR、学生による課題発表
8	高血圧症		講義、VTR、学生による課題発表
9	動脈硬化症と虚血性心疾患		講義、VTR、学生による課題発表
10	高脂血症		講義、VTR、学生による課題発表
11	糖尿病		講義、VTR、学生による課題発表
12	腎疾患と食事療法		講義、VTR、学生による課題発表
13	食物が関与するアレルギー疾患		講義、VTR、学生による課題発表
14	鉄欠乏性およびその他の貧血		講義、VTR、学生による課題発表

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	特に指定しない。			
参考書	「エッセンシャル臨床栄養学」	佐藤和人他	医歯薬出版株式会社	2002年 ￥2800
その他の資料	プリント			

【評価方法】 出席状況、簡単なレポート提出、小テスト、課題の発表	【履修上の留意点】
-------------------------------------	-----------